

## 第6回定期大会開催！

8月31日、茨木市立男女共生センターローズWAMにおいて、第6回定期大会を開催し、昨1年間の闘いの総括と向こう1年間の闘う方針を全組合員で決定しました。

大会は、内山さんを議長に選出し、議事が進められました。

主催者を代表して乾分会長から「安倍政権は、7月1日、集団的自衛権の行使を憲法解釈変更によって容認することを閣議決定した。集団的自衛権を行使できるということは、そのまま「他国間の戦争に参加する」ことだ。つまり、自衛隊は海外での武力行使が可能になるということだ。戦争の放棄・戦力の不所持をうたった憲法9条を解釈改憲し、日本は「戦争をする国」「戦争のできる国」へと変わったということだ。戦争が起きると一番の犠牲者は、私たち労働者や一般市民であることは、これまでの惨劇の歴史が証明している。過去の惨劇を繰り返さないためにも、あらゆる戦争政策に反対し、憲法9条を守る闘いを継続していかなくてはならない。」「私たちの代弁者である「たしろかおる」の再選準備に向けた議論を今からはじめよう」と挨拶を受けました。

また、お忙しい中、駆けつけていただいたご来賓の皆様から連帯の挨拶と激励をいただきました。最後に乾分会長の団結ガンバローで大会を締めくくりました。

大会終了後、「みよし寿司」にて、転勤により書記長を退任された笹田さんの激励会を兼ねて懇親会を行いました。

